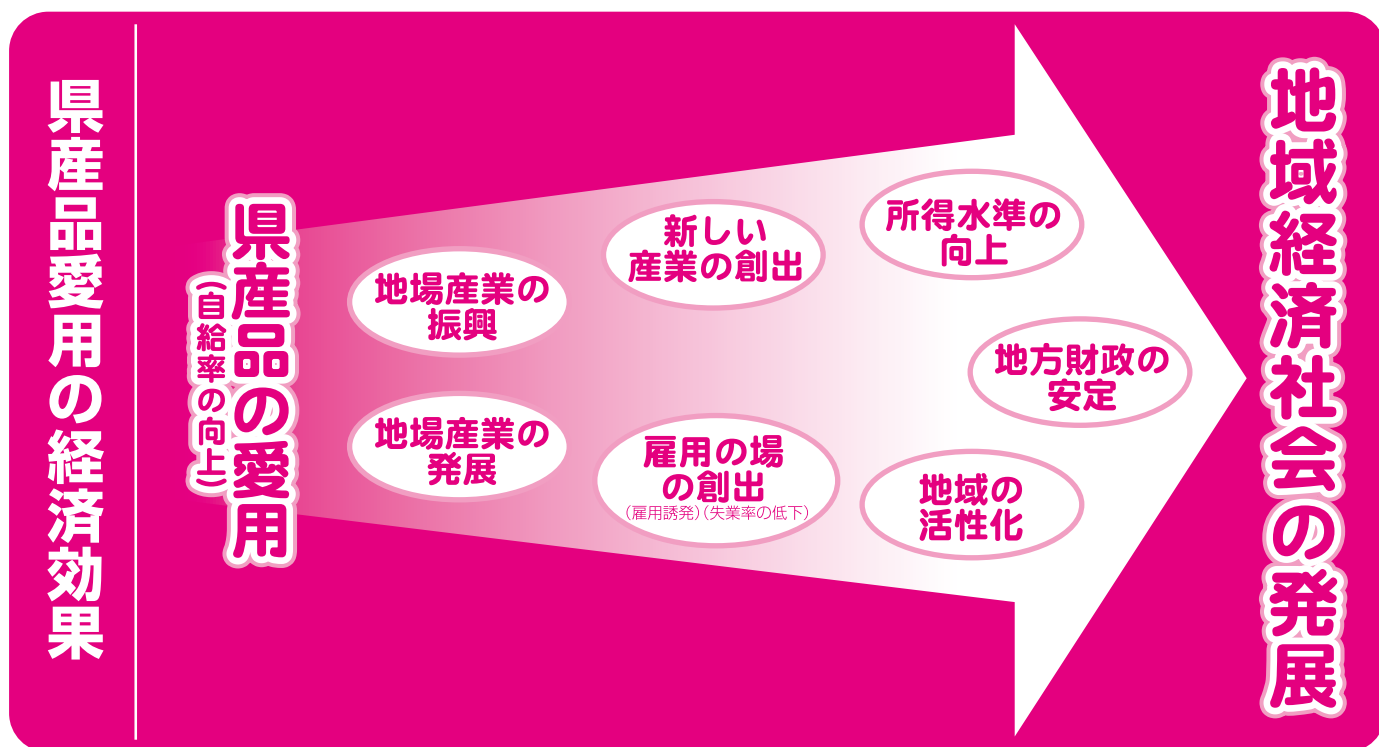


雇用の拡大を目指し 「みんなでグッジョブ運動」を展開しています!

【県産品愛用は雇用を拡大し豊かな沖縄県をつくれます】

全国平均よりも高い県内の失業率を改善するため、行政や企業、教育機関やマスコミなど、県民が一体となって取り組む「みんなでグッジョブ運動」が07年からスタートしています。しかし、県が発表した今年4月の県内の完全失業率は7.4%、完全失業者数は5.0万人で厳しい雇用状況にあります。**「積極的な県産品愛用」**は域内の経済循環を高め、雇用の創出・確保など地域活性化に直接つながる有効な手段です。



公益社団法人沖縄県工業連合会は県産品の自給率が変化した場合の経済効果の調査研究をしました。その報告書によりますと、6業種(食品、繊維、木製品、印刷、鉄鋼、金属)を対象に自給率が3%及び6%伸びた場合の生産誘発額、雇用者誘発数をシュミレーションすると、

	生産誘発額	雇用者誘発額
3%伸びた場合	374億8,417万円	5,918人
6%伸びた場合	803億6,956万円	11,851人

という結果が出ています。これは非常に大きな経済効果があることを示しています。みんなが県産品を愛用することで、県内の産業が振興し雇用が拡大します。ひいては私たちの暮らしも豊かになり、住み良い環境を築いていけるのです。私たち、一人ひとりが県産品を愛用し豊かな沖縄県、経済的に自立する沖縄県をつくりましょう。

公益社団法人沖縄県工業連合会